目次

1　はじめに 2
2　安全上のご注意 2
3　使用上のご注意及びお手入れについて 3
4　各部の位置と名称 4
本体前面 4
本体背面 4
本体左側面 5
リモコン 6
5　リモコンの設定 8
6　外部機器を接続 9
アンテナまたはケーブルテレビに接続 9
BS/CS 端子に接続 9
S 映像端子に接続 9
AV 1 端子に接続 10
AV 2 端子に接続 10
AV 3 端子に接続 11
D5 端子に接続 11
HDMI 端子に接続 12
PC を接続 12
イヤーホーン音声出力端子に接続 13
B-CAS カードの挿入 13
7　基本機能の操作 14
電源を入／切する 14
オフタイマー 14
映像入力モードを選ぶ 14
チャンネルを選ぶ 14
音量を調節する 14
音を消す 14
8　システムメニューの操作 15
画面設定 15
音声設定 16
チャンネル設定（地上Ａのみ） 17
PC 設定メニュー 19
設定メニュー 20
9　地上デジタル放送メニューの操作 23
信号切換 23
機器設定 23
初期設定 28
お知らせ 33
番組表 35
10　故障かな？と思ったら 36
11　主な仕様 38
12　保証について 39
13　アフターサービスについて 41
14　付属品の確認 43
地域番号の一覧表 44

1　はじめに

このたびは、（株）三和家電販売　液晶デジタルハイビジョンテレビをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。本書の警告と安全上のご注意及び取扱説明事項に違反して、誤った取り扱いをしたことにより生じた事故などについては、当社は一切その責任を負いません。異常があれば、販売店へご連絡ください。

2　安全上のご注意

警告	この絵表示は人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
注意	この絵表示は人がけがをしたり財産に損害を与えるおそれがある内容を示しています。
高圧注意	本機内部には電圧の高い部分があります。サービスマン以外の方は、裏蓋をあけないでください。感電の原因となります。

警告

- 異常現象(煙が出ている、へんな音や臭い)が発生したら、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。また、すぐに販売店にご連絡ください。
- 本機を落としたりしてキャビネットを破損した時や、内部に水や異物が入った時は、すぐに電源を切り、電源プラグを抜いてください。
- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 本機の周りで燃えやすいものの使用や放置をしないでください。
- 通風孔、信号の入出力端子などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災、感電またはその他の故障の原因となります。
- 損傷または芯線の露出した電源コードを使ったり、電源コードを熱器具に近づけないでください。火災、感電またはその他の故障の原因となります。
- 電源コードをねじったり、無理に曲げたり、上に重いものを乗せたり、本機の下敷きにしないでください。ショートの原因となります。
- ゆるんだコンセントは使わないで、電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。
- 電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください。湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- タコ足配線をしないでください。火災の原因となります。
- 雷雨のときは、電源プラグやアンテナプラグを抜いてください。テレビが損傷することがあります。また、アンテナケーブルに触らないでください。雷に打たれることがあります。

⚠注意

- 機器内部の熱がこもらないため、キャビネットの背面に通風孔が設置されています。テレビは風通しのよいところに置いてください。また、放熱に影響しないように通風孔をふさがないでください。
- テレビは直射日光の当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。
- テレビは安定したところに置いてください。

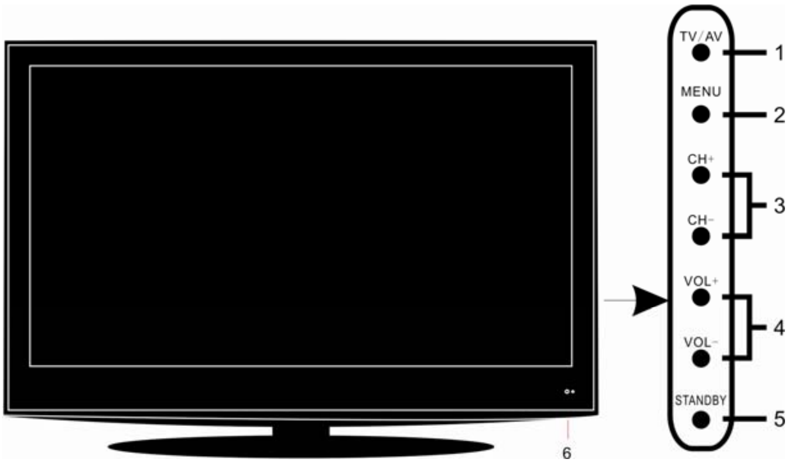
- 湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かないでください。調理器具や加湿器などのそばに置くと火災、感電の原因となることがあります。
- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだとき、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起こったときは、すぐには使用しないで、結露がなくなってから電源を入れてください。
- 接続ケーブルを引っぱったり、ひっかけたりしないでください。倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。特にお子様にはご注意ください。
- 外出や長時間ご使用にならないときは、本機の電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。

3　使用上のご注意及びお手入れについて

- この製品は静止画像を長時間表示することに適用しておりませんので、静止画像は長時間表示しなでください。長時間表示しますとテレビ画面に永久的な残像が残ることがあります。
- お手入れをする際は、電源プラグを抜いてください。
- お手入れの際は、水をつけたぬれた柔らかい布で軽くふき取ってください。液体や噴霧形のクリーナー及び有機溶剤を使わないでください。
- 電磁波妨害に注意してください。本機の近くで携帯電話、ラジオ受信機、トランシーバーなどの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。
- 本テレビは非常に精密度の高い技術でつくられておりますが、画面にほんの一部の画素欠けや常時点灯するものがあったりしても故障ではありません。
- 3 年に 1 度は内部の清掃を販売店に依頼してください。内部にほこりがたまると、火災や故障の原因となることがあります。清掃費用については販売店にご相談ください。

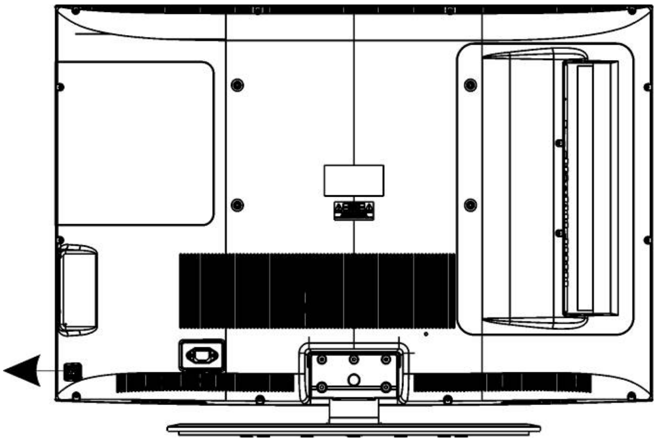
4 各部の位置と名称

● 本体前面

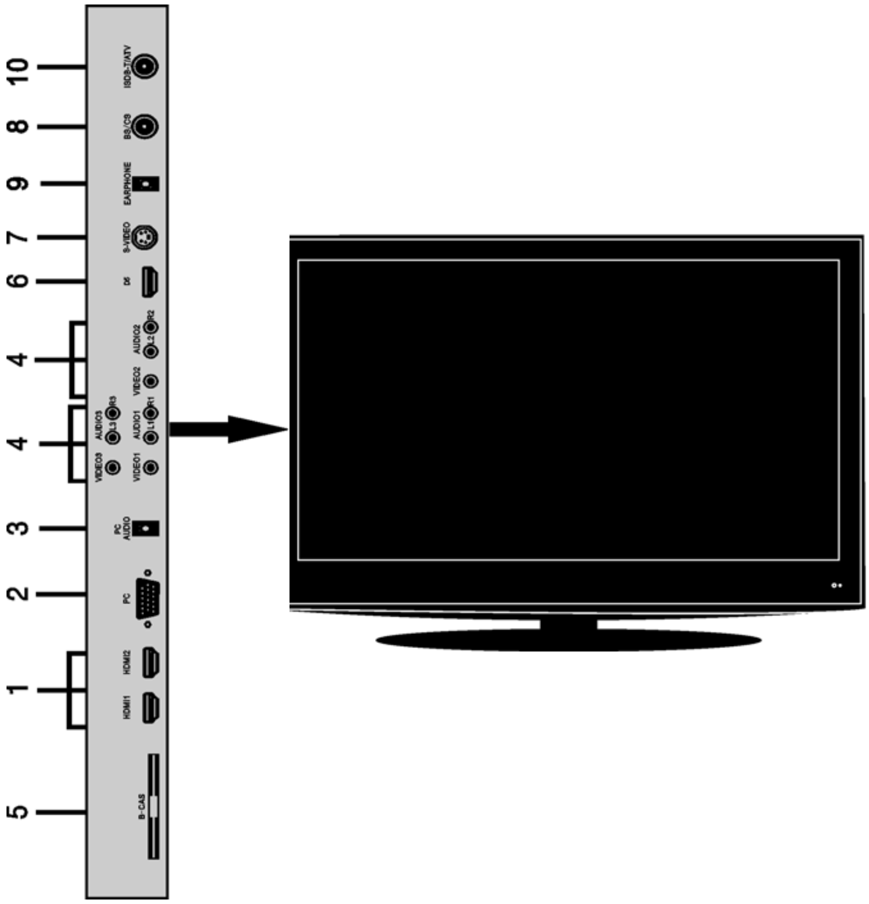


1. TV/AV(入力切換ボタン)　　　　：映像入力モードを選びます
2. MENU(メニュー)　　　　　　　　：システムメニュー画面を表示／非表示します
3. CH+/CH-(チャンネルボタン)　　：上／下に見たいチャンネルを選びます
   　　　　　　　　　　　　　　　　システムメニューの調整にも使用
4. VOL+/VOL-(音量大／小ボタン)　：音量を大／小に調節します
   　　　　　　　　　　　　　　　　システムメニューの調整にも使用
5. STANDBY(電源待機ボタン)
   事前に背面の電源スイッチを一側にすると、赤ランプが点灯し、本体が待機状態になります
   STANDBYボタンを押すと、緑ランプが点灯し、動作状態になります
6. リモコン受信部と LED ランプ：LED ランプは待機中は赤色に点灯し、動作中は緑色に点灯する

● 本体背面



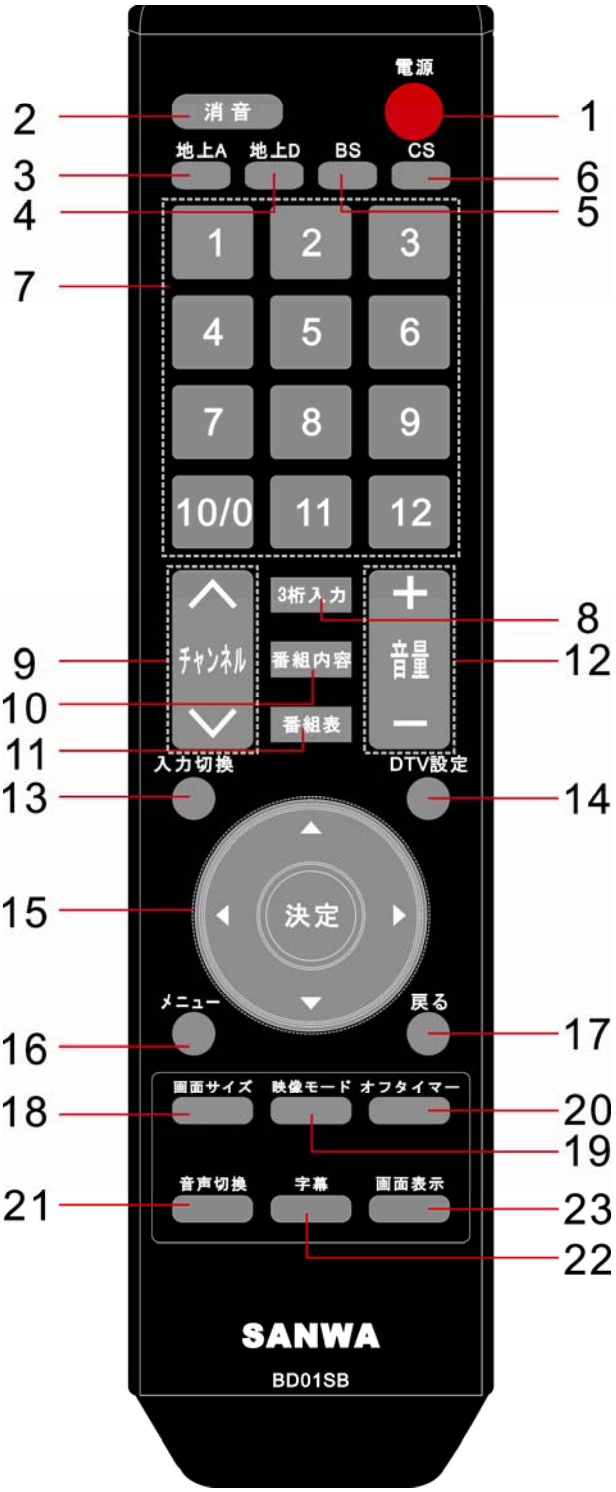
● 本体左側面



端子の説明

1. HDMI 入力端子
2. PC 入力端子
3. PC 音声入力端子
4. コンポジット映像入力端子、音声入力 L/R(コンポジット/S 映像/D5 兼用)
5. B-CAS カード挿入口
6. D5 入力端子
7. S 映像入力端子
8. BS/CS アンテナ入力端子
9. イヤーホーン音声出力端子
10. VHF/UHF アンテナ入力端子

● リモコン


電源
消音
地上A
地上D
BS
CS
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10/0
11
12
3桁入力
チャンネル
番組内容
番組表
音量
入力切換
DTV設定
決定
メニュー
戻る
画面サイズ
映像モード
オフタイマー
音声切換
字幕
画面表示
SANWA
BD01SB
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23

番号	ボタン	説　　　明
1	電源	電源を入／切します
2	消音	音声を一時的に消します
3	地上Ａ	地上アナログ放送に切り換えます
4	地上Ｄ	地上デジタル放送に切り換えます
5	ＢＳ	BS 放送に切り換えます
6	ＣＳ	CS 放送に切り換えます（CS1 と CS2 の切り替えにも使用）
7	数字(０～１２)	数字（チャンネル）ボタン
8	３桁入力	アナログ放送時はＣＡＴＶの番号入力に使用します デジタル放送時はダイレクト選局ボタンと同様です
9	チャンネル	上／下に見たいチャンネルを選びます
10	番組内容	番組内容を表示します
11	番組表	番組表の中で見たいジャンルを選びます
12	音量　＋/－	音量を調節します
13	入力切換	映像入力モードを選びます
14	ＤＴＶ設定	地上デジタル放送用のメニュー画面を開きます
15	決定	選択した項目を決定します
16	メニュー	システムメニュー画面を開きます
17	戻る	見ている画面を前画面にもどります
18	画面サイズ	画面の表示サイズを切り換えます
19	映像モード	映像の表示モードを選択します
20	オフタイマー	自動で電源を切る時間を設定します
21	音声切換	音声モードを切り換えます
22	字幕	字幕の表示／非表示を切り換えます
23	画面表示	メッセージを表示します

5　リモコンの設定

● リモコンの操作範囲

上下角：約±30 度　　　左右角：約±30 度　　　有効距離：約 6 メーター

● 乾電池を入れる

a：リモコンのカバーを押しながらはずします。

b：2 本の 1.5V 単 4 形乾電池を極性㊉㊀に注意ながら表示通り入れます。

c：カバーを軽く押しながら戻します。

ご注意

新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。

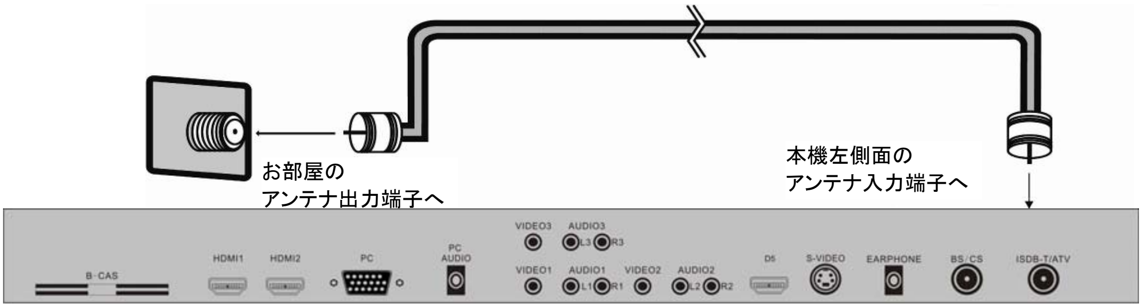
落としたり、分解したりしないでください。

電池の液漏れを防止するため、長時間リモコンを使用しないときや電池が消耗したときは、すぐに電池を取り出してください。古い電池は適当な環境保全方法で処置してください。

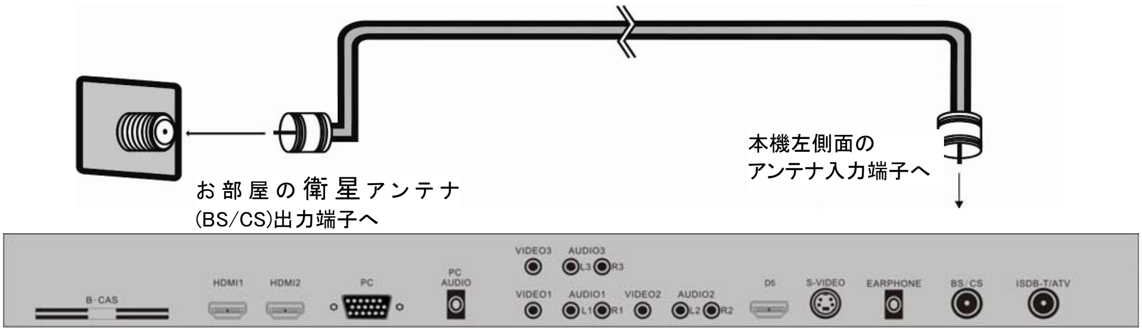
6　外部機器を接続

● アンテナまたはケーブルテレビに接続

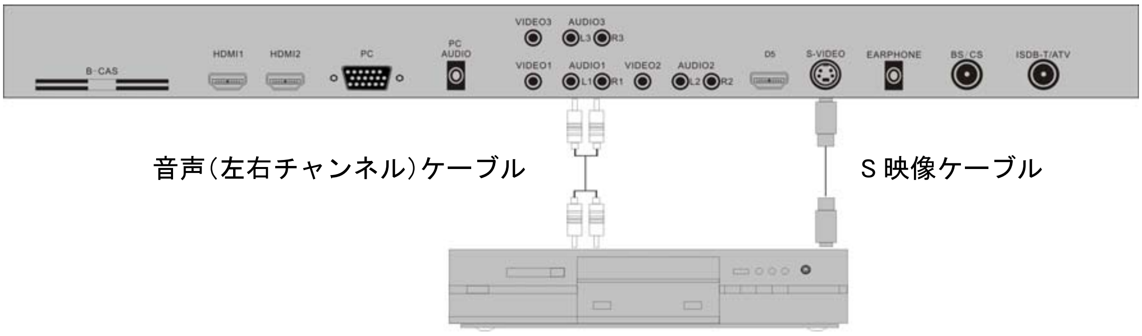
VHF/UHF テレビ信号を正しく受信するため、テレビは室外アンテナまたはケーブルテレビから引き込まれたお部屋のアンテナ出力端子に接続しなければなりません。



● BS/CS 端子に接続



● S 映像端子に接続

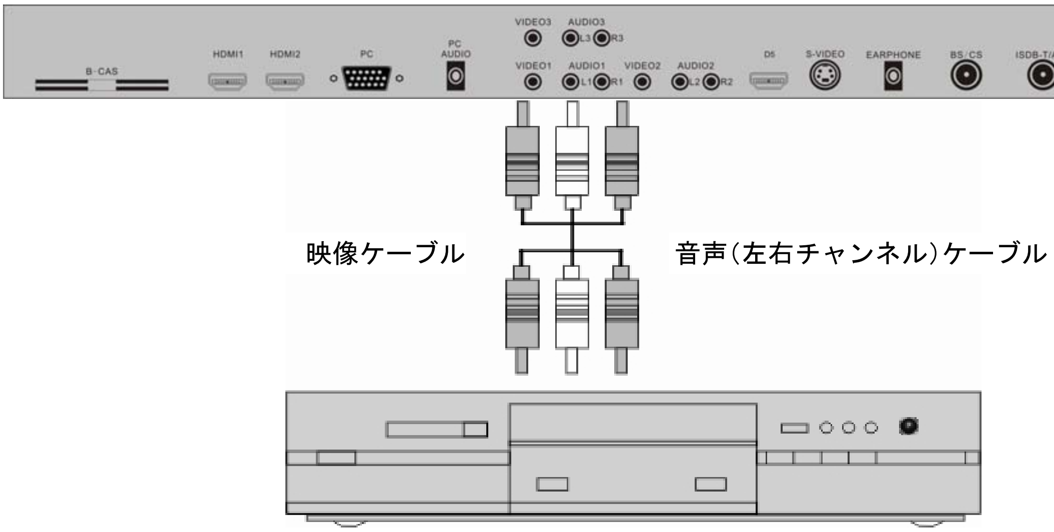


映像、S 映像出力端子のある DVD などの機器

◆ 本機の S 映像端子を外部映像機器（例えば、ビデオ CD、DVD ビデオデッキ、カメラ等）の S 映像端子と接続します。

◆ 本機の音声入力端子（左／右）を外部映像機器の音声出力端子（左／右）と接続します。

● AV1 端子に接続

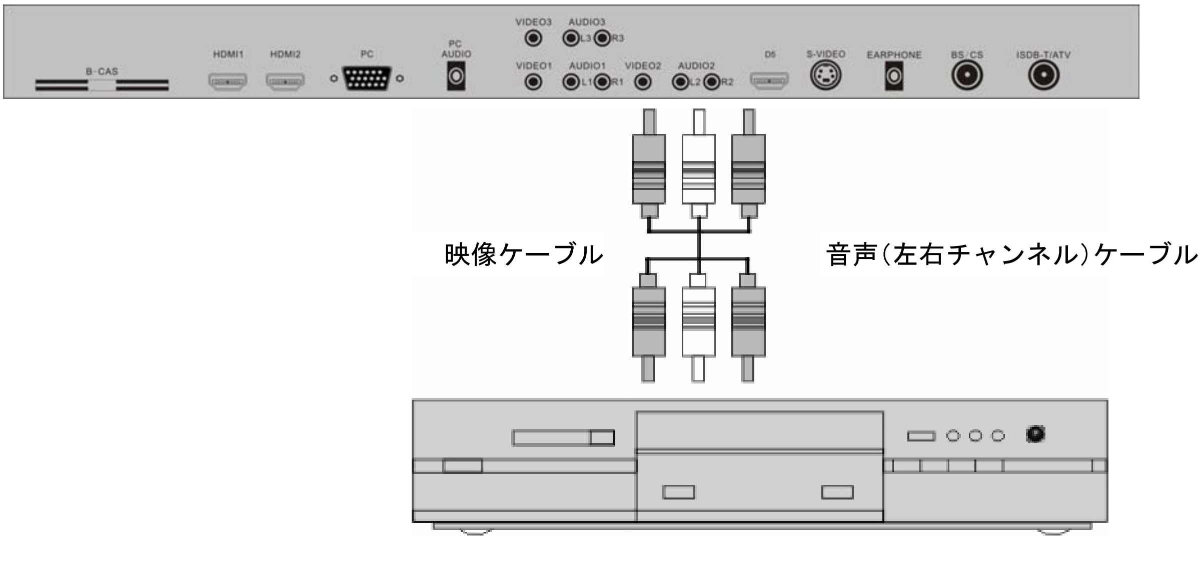


映像、S 映像出力端子のある DVD などの機器

◆ 本機の映像端子を外部映像機器（例えば、ビデオ CD、DVD ビデオデッキ、カメラ等）の映像端子と接続します。

◆ 本機の音声入力端子（左／右）を外部映像機器の音声出力端子（左／右）と接続します。

● AV2 端子に接続

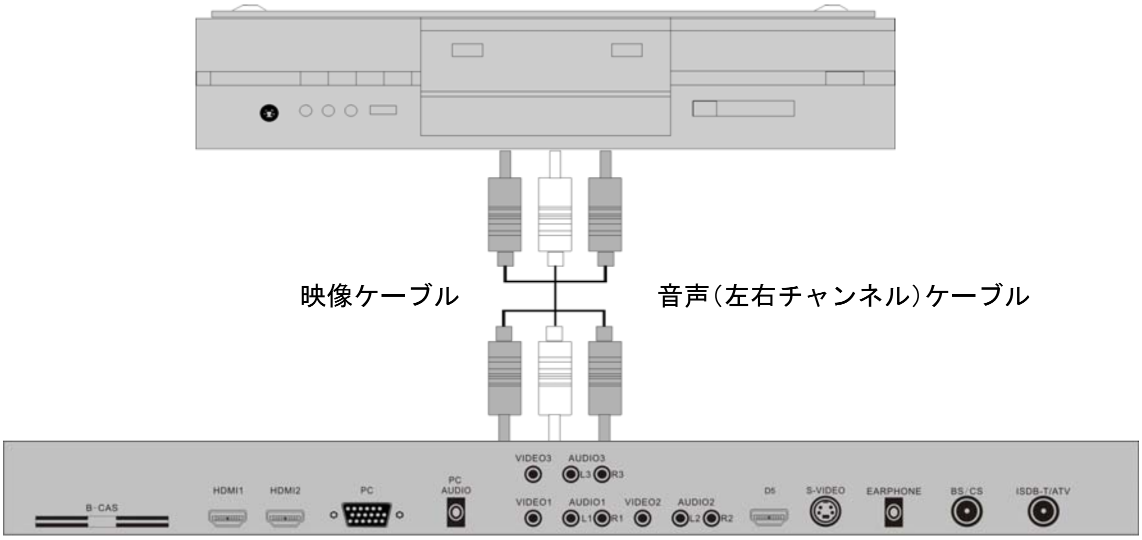


映像、S 映像出力端子のある DVD などの機器

◆ 本機の映像端子を外部映像機器（例えば、ビデオ CD、DVD ビデオデッキ、カメラ等）の映像端子と接続します。

◆ 本機の音声入力端子（左／右）を外部映像機器の音声出力端子（左／右）と接続します。

● AV3 端子に接続

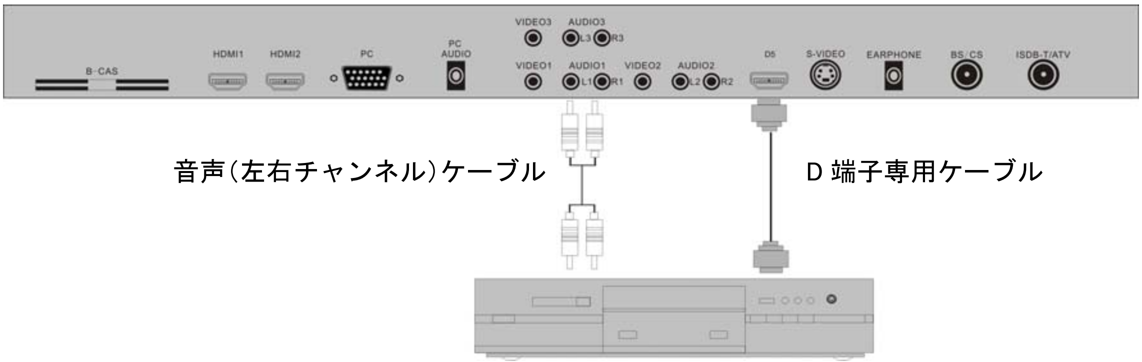


映像、S 映像出力端子のある DVD などの機器

◆ 本機の映像端子を外部映像機器（例えば、ビデオ CD、DVD ビデオデッキ、カメラ等）の映像端子と接続します。

◆ 本機の音声入力端子（左／右）を外部映像機器の音声出力端子（左／右）と接続します。

● D5 端子に接続



D 出力端子のある DVD などの機器

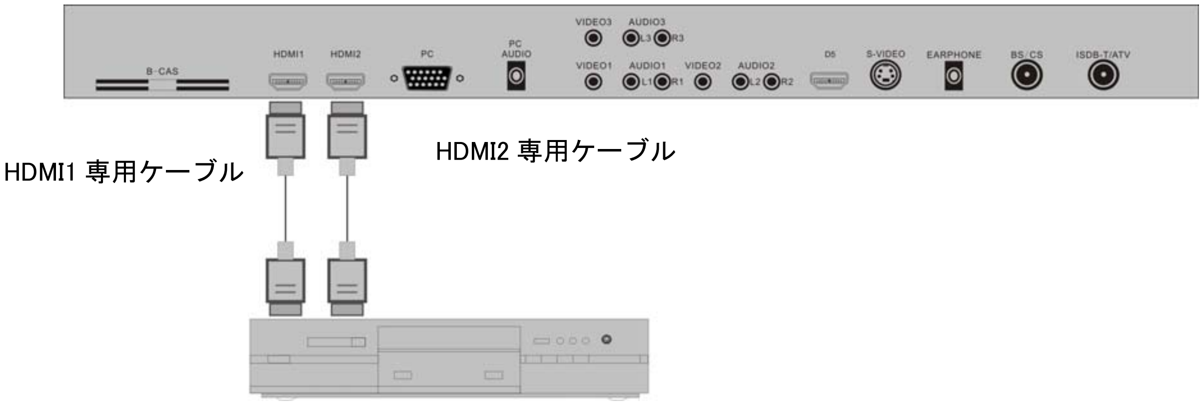
◆ D 端子専用ケーブル（別売）で本機の D 端子を外部映像機器（例えば、DVD、高解像度セットトップボックス等）の D 端子と接続します。

◆ 本機の音声入力端子（左／右）を外部映像機器の音声出力端子（左／右）と接続します。

◆ 本機の D 端子が対応している映像入力信号フォーマット：

480i、480P、576i、576P、720P/60Hz、1080i/50Hz, 60Hz、1080P/50Hz,60Hz

● HDMI 端子に接続

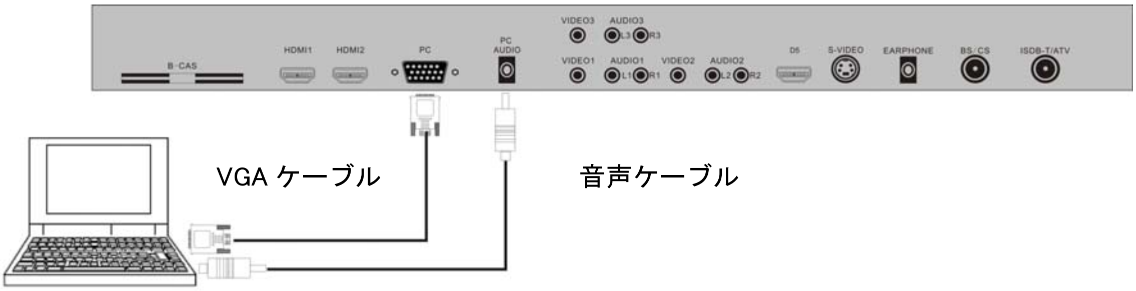


HDMI 出力端子を持った DVD、高解像度セットトップボックスなどの機器

◆ HDMI 専用ケーブル（別売）で本機のHDMI 端子を外部映像機器（例えば、DVD、高解像度セットトップボックス等）のHDMI 端子と接続します。

◆ *本機のHDMI 端子が対応している映像入力信号フォーマット：
480P、576i、576P、720P/60Hz、1080i/50Hz、1080i/60Hz、1080P/50Hz
1080P/60Hz

● PC を接続

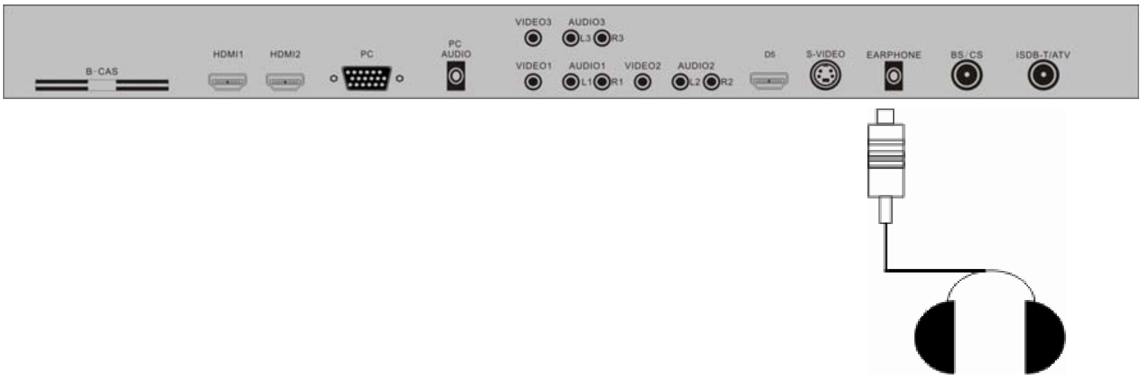


◆ VGA ケーブル（別売）で本機の PC 端子（D-sub15）をコンピューターメイン装置の VGA 端子と接続します。

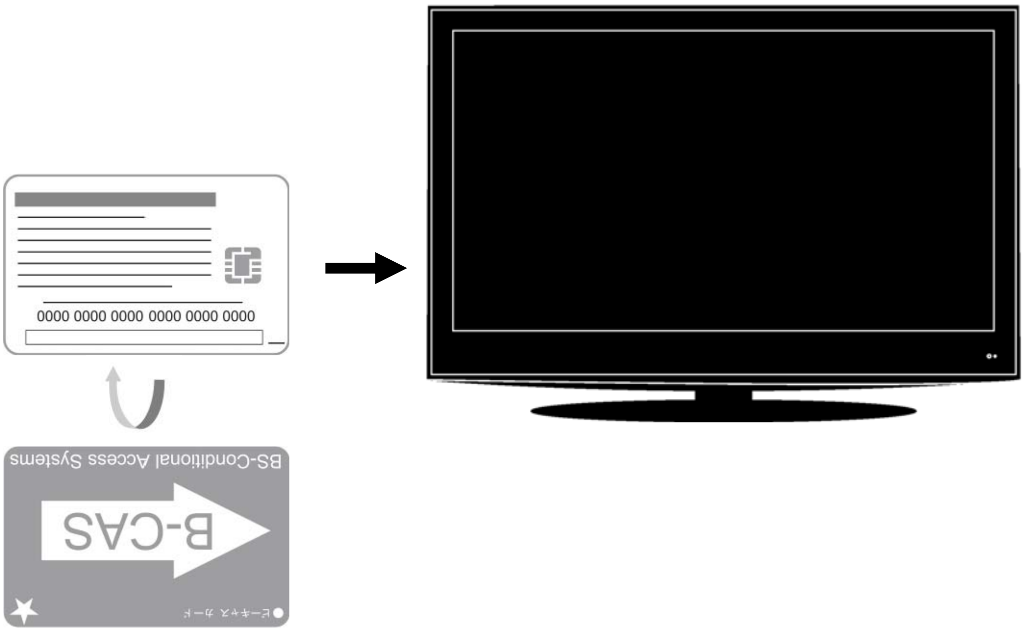
◆ 本機の PC 音声入力端子（ステレオミニジャック）をコンピューターメイン装置のサウンドカードの音声出力端子と接続します。

◆ 本機の PC 入力端子が対応している入力信号フォーマット：
VGA(640×480)60Hz / 70Hz / 72Hz
SVGA(800×600)60Hz / 70Hz / 72Hz
XGA(1024×768)60Hz / 70Hz
1366X768@60Hz を最高解像度とし、このモードでの使用を推奨します。

● イヤーホーン音声出力端子に接続



● B-CAS カードの挿入



B-CAS 印刷のある面を裏にして挿入してください。（IC チップが見える面を表に）

7　基本機能の操作

● 電源を入／切します

◆ テレビの AC コードを AC100V 電源コンセントに差し込んでください。背面の電源スイッチを一側にするとテレビが待機状態になります。

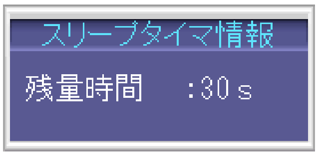
◆ 本機は美しい映像を再現させるため、各種信号をデジタル処理しております。

ご注意：長時間ご使用にならないときは電源を切ってください。

● オフタイマー

「オフタイマー」ボタンを押して、自動でテレビの電源を切る時間を設定します。オフ、30、60、90、120 分の順番に設定できます。

地上Ａ、ビデオ、Ｓ映像、HDMI、D5 映像、PC チャンネルモードで、5 分間なにもしないと、自動的に待機状態になります。最後の 59 秒から残量時間が表示されます。



● 映像入力モードを選ぶ

◆ リモコンの「入力切換」またはテレビ本体上面の「TV/AV」ボタンを押すと、モード一覧の選択メニューが表示されます。

◆ リモコンの▲▼ボタンまたはテレビ本体上面の「CH +/−」ボタンで入力モードを選びます。リモコンの「決定」またはテレビ本体上面の「VOL+/−」ボタンを押して決定します。

◆ リモコンの「入力切換」を複数回押して、入力を選択し、3 秒経つと自動的に入力が選択されます。

● チャンネルを選ぶ

◆ リモコンの「チャンネル＋/ー」ボタンまたはテレビ本体上面の「CH +/−」ボタンを押して、上／下に見たいチャンネルを選びます。

◆ 数字（チャンネル）ボタンを押して、直接チャンネルを選局することもできます。

◆ CATV のチャンネルは C/11 か C/12 を押した後で、見たいチャンネルを選択して下さい。
＊ C/11 か C/12 を押すと C--が表示されます。その--の上に選択したいチャンネル番号を入力してください。

● 音量を調節する

◆ リモコンの「音量＋/ー」ボタンまたはテレビ本体上面の「VOL+/−」ボタンを押して、音量の大小を調節します。

● 音を消す

◆ 一時的に音を消すときは、リモコンの「消音」ボタンを押します。戻すときは、再度「消音」ボタンを押すか「音量＋」ボタンを押します。

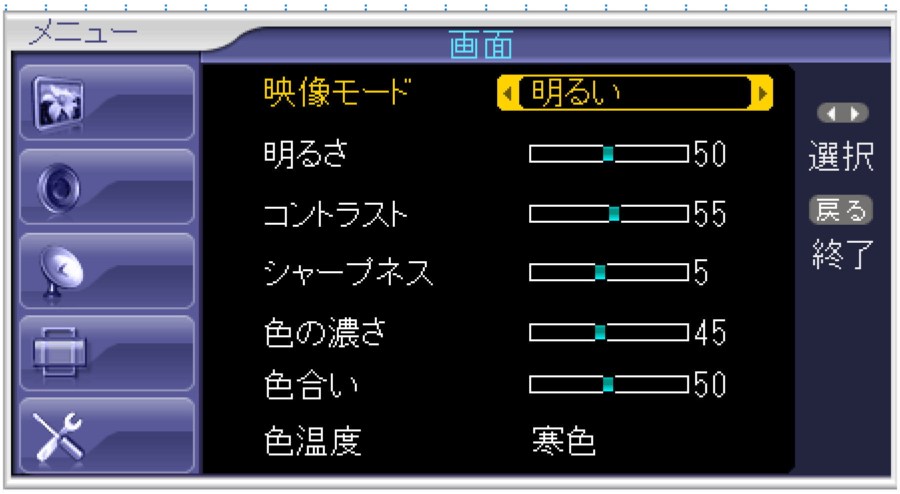
8　システムメニューの操作

● 画面設定

リモコンの「メニュー」ボタンを押して、メニューを表示します。▶ボタンか「決定」ボタンで決定します。

a）▲▼ボタンで「映像モード」、「明るさ」、「コントラスト」、「シャープネス」、「色の濃さ」、「色合い」、「色温度」から設定や調整したい項目を選択します。

b）◀▶ボタンで「映像モード」、「明るさ」、「コントラスト」、「シャープネス」、「色の濃さ」、「色合い」、「色温度」から選択した項目の設定や調整を行います。



◆ 映像モードを選ぶ

a）▶ボタンで「映像モード」を選択します。

b）◀▶ボタンで「ユーザー」、「標準」、「強調」、「ソフト」、「明るい」からご希望の映像モードを選択します。

＊ 直接リモコンの「映像モード」ボタンを押して、映像モードを選択することもできます。

＊「標準」「強調」「ソフト」「明るい」の 4 つは、工場出荷時点で設定しております。

◆ ユーザーの画面効果設定

a）映像モードを「ユーザー」に選択します。

b）▲▼ボタンで「明るさ」、「コントラスト」、「シャープネス」、「色の濃さ」、「色合い」から調整したい項目を選択します。

c）◀▶ボタンでご希望の効果に調整します。

◆ 画面寒暖色効果の設定

a）▲▼ボタンで「色温度」を選択します。

b）◀▶ボタンで「標準」、「暖色」、「寒色」からご希望の画面効果を選択します。

● 音声設定

リモコンの「メニュー」ボタンを押し、▲▼ボタンで「音声」設定メニューを選択して、メニューを表示します。▶ボタンか「決定」ボタンを押して決定します。

a）▲▼ボタンで「音声モード」、「高音」、「低音」、「バランス」、から設定や調整したい項目を選択します。

＊「音声モード」を「ユーザー」に選択したときのみ「高音」、「低音」を調整できます。

b）◀▶ボタンで「音声モード」、「高音」、「低音」、「バランス」から選択した項目の設定や調整を行います。

◆ 音声モードを選ぶ

a）▶ボタンで「音声モード」を選択します。

b）◀▶ボタンで「ユーザー」、「標準」、「音楽」、「映画」、「音声」からご希望の音声モードを選択します。

＊「標準」「音楽」「映画」「音声」の 4 つは、工場出荷時点で設定しております。

◆ ユーザーの音声効果設定

a）音声モードを「ユーザー」に選択します。

b）▲▼ボタンで「高音」、「低音」から調整したい項目を選択します。

c）◀▶ボタンでご希望の効果に調整します。

◆ バランスの調整

a）▲▼ボタンで「バランス」を選択します。

b）◀▶ボタンで必要に応じて左右スピーカーの音量を調節します。

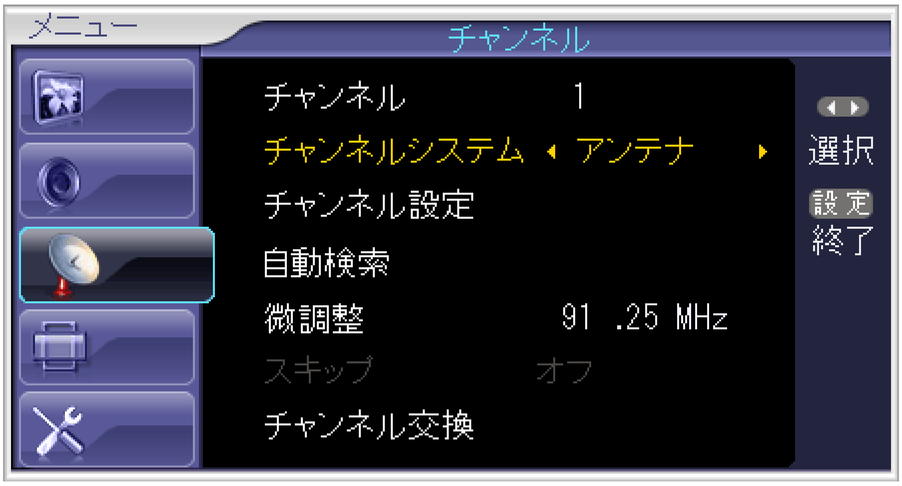
● チャンネル設定（地上Ａのみ）

リモコンの「地上Ａ」ボタンを押すか映像入力モード一覧から「地上Ａ」を選んで（14 ページの「映像入力モードを選ぶ」を参照）、地上アナログ放送に切り換えます。

リモコンの「メニュー」ボタンを押し、▲▼ボタンで「チャンネル」設定メニューを選択して、メニューを表示します。▶ボタンか「決定」ボタンを押して決定します。

a）▲▼ボタンで「チャンネル」、「チャンネルシステム」、「チャンネル設定」、「自動検索」、「微調整」、「スキップ」、「チャンネル交換」から設定や調整したい項目を選択します。

b）◀▶ボタンで「チャンネル」、「チャンネルシステム」、「チャンネル設定」、「自動検索」、「微調整」、「スキップ」、「チャンネル交換」から選択した項目の設定や調整を行います。



◆ チャンネルシステムの設定

a）▲▼ボタンでチャンネルシステムを選択します。

b）お宅のアンテナ種類によって、◀▶ボタンで「ケーブル」または「アンテナ」を選択します。

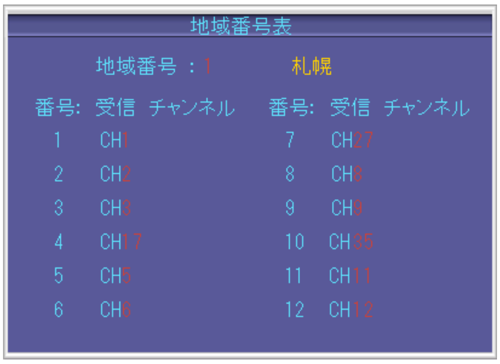
◆ チャンネルの設定

「チャンネルシステム」を「アンテナ」に設定したときのみ「チャンネル設定」を選択できます。

a）▲▼ボタンで「チャンネル設定」を選択します。

b）「決定」または「▶」ボタンを押すと、次の画面が表示されます。

c）数字ボタンを押して、選択したい地域番号を入力します（44 ページの地域番号の一覧表を参照）。「決定」ボタンを押すと、当該地域の 12 のチャンネルを表示している画面が表示されます。



d）▲▼ボタンで見たいチャンネルを選択して、「決定」を押して決定します。

◆ 自動検索

a）▲▼ボタンで「自動検索」を選択します。

b）「決定」または「▶」ボタンを押すと、自動選局が始まります。

＊ ケーブルテレビの自動検索後は番組が当該地域のチャンネル表の順に整理されます。

一般放送の自動検索後は番組が受信した前後の順に整理されます。

◆ 微調整

a）▲▼ボタンで「微調整」を選択します。

b）◀▶ボタンで当該するチャンネルの周波数を微調整します。

＊ 微調整は番組の画質がよくないとき、微調整の働きで画面効果を改善する機能です。通常はテレビ番組を見るとき、微調整しなくてもきれいに映ります。

◆ スキップ

a）▲▼ボタンで「スキップ」を選択します。

b）◀▶ボタンで「オフ」または「オン」を選択します。

「オン」を選択したら、「チャンネル」ボタンでチャンネルを選択したときは、当該するチャンネルをスキップします。

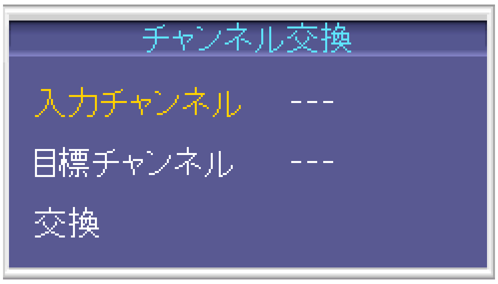
＊「チャンネルシステム」を「ケーブル」に選択したのみ、この機能を選択できます。

「チャンネルシステム」を「アンテナ」に選択したときは、この項が選択できません。

◆ チャンネル交換

a）▲▼ボタンで「チャンネル交換」を選択して、「決定」または「▶」ボタンを押すと、次の画面が表示されます。

b）数字（チャンネル）ボタンを押して、それぞれ交換したいチャンネル番号を入力します。▼ボタンで「交換」を選択し、▶ボタンで決定します。



● PC 設定メニュー

「入力切換」ボタンを押して、▲▼ボタンで「ＰＣ」に切り換えます。

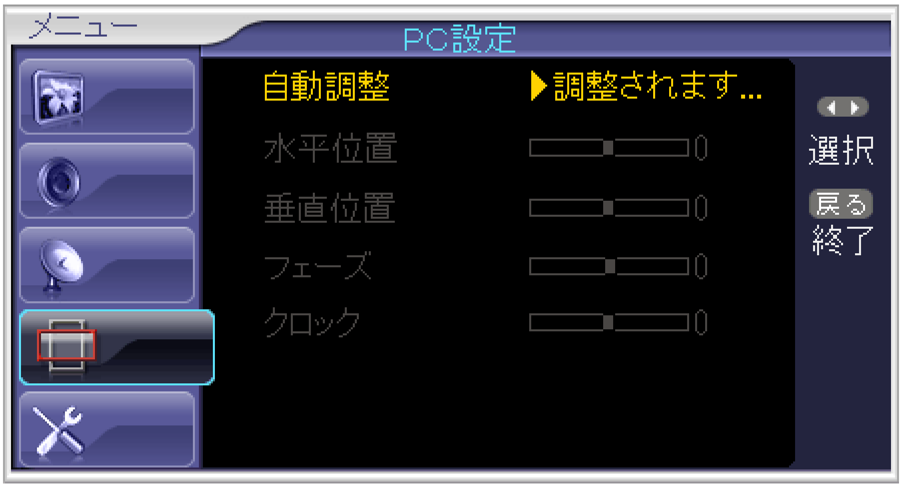
リモコンの「メニュー」ボタンを押し、▲▼ボタンで「PC 設定」メニューを選択して、メニューを表示します。▶ボタンか「決定」ボタンを押して決定します。

a）▲▼ボタンで「自動調整」、「水平位置」、「垂直位置」、「フェーズ」、「クロック」から設定や調整したい項目を選択します。

b）◀▶ボタンで「自動調整」、「水平位置」、「垂直位置」、「フェーズ」、「クロック」から選択した項目の設定や調整を行います。

◆ 自動調整

a）▲▼ボタンで「自動調整」を選択し、▶ボタンか「決定」ボタンで決定します。



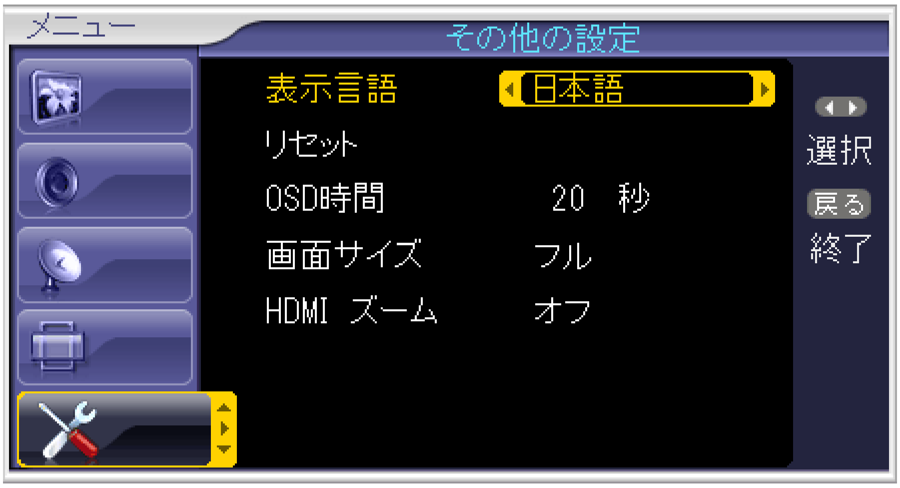
水平位置と垂直位置の自動調整が始まります。

● 設定メニュー

リモコンの「メニュー」ボタンを押し、▲▼ボタンで「その他の設定」メニューを選択して、メニューを表示します。▶ボタンか「決定」ボタンを押して決定します。

a）▶ボタンで「その他の設定」メニューを選択します。▲▼ボタンで「表示言語」、「リセット」、「OSD 時間」、「画面サイズ」、「初期設定」、「HDMI ズーム」から設定や調整したい項目を選択します。

b）◀▶ボタンで「表示言語」、「リセット」、「OSD 時間」、「画面サイズ」、「初期設定」、「HDMI ズーム」から選択した項目の設定や調整を行います。

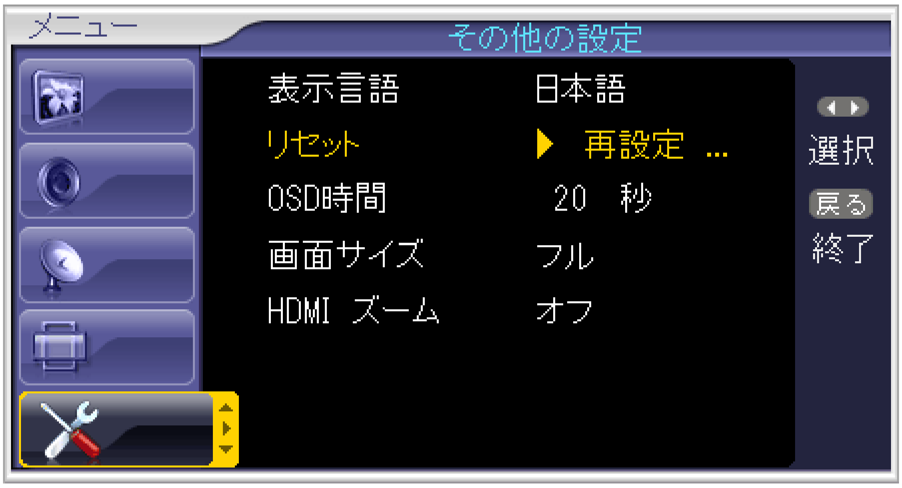


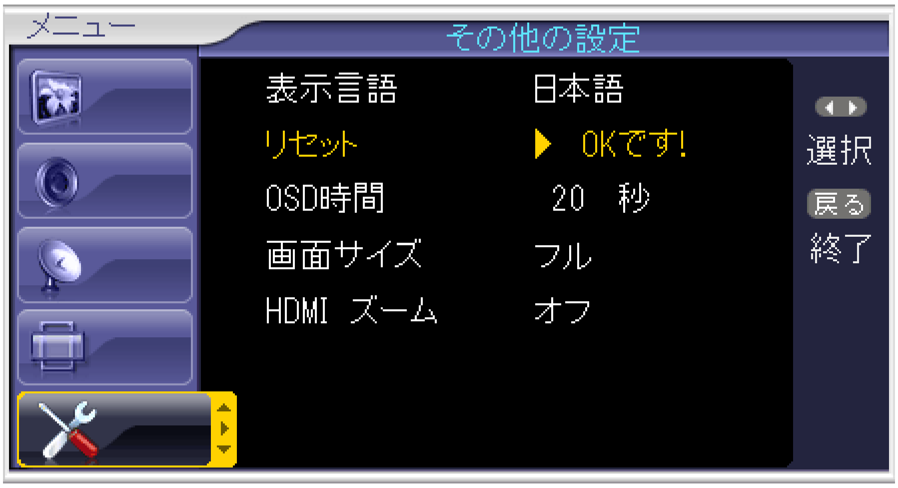
◆ OSD 言語設定

a）▲▼ボタンで「表示言語」を選択します。
b）◀▶ボタンで「日本語」、「Francais」、「Espanol」、「Deutsch」、「English」からご希望の言語を選択します。

◆ リセット

a）▲▼ボタンで「リセット」を選択します。
b）▶ボタンを押して、次の画面を表示します。リセットが終了したら、システムメニュー中の全てのユーザー設定が出荷設定に戻ります。





＊ 異常状態になったときやシステムメニューの設定を出荷設定に戻したいときは、「リセット」を選択して出荷時の設定に戻すことができます。

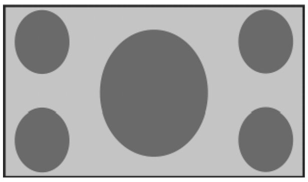
◆ OSD 表示時間の設定

a）▲▼ボタンで「OSD 時間」を選択します。
b）◀▶ボタンで 5 秒、10 秒、15 秒、20 秒、25 秒、30 秒、からご希望の表示時間を選択します。

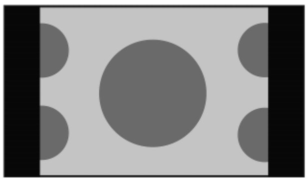
◆ 画面サイズの設定

a）▲▼ボタンで「画面サイズ」を選択します。
b）◀▶ボタンで「フル」、「ズーム」、「4：3」からご希望の画面サイズを選択します。
＊ 直接リモコンの「画面モード」ボタンを押して、画面サイズを切り換えることもできます。

フル



4：3

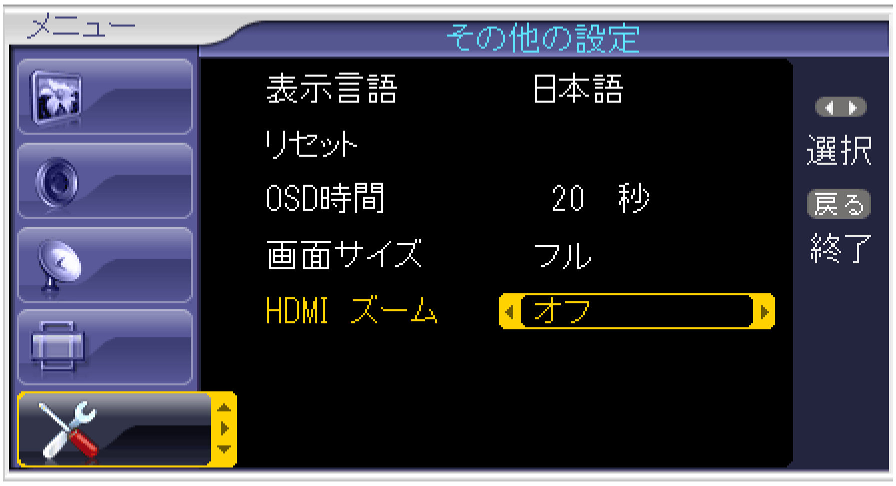


◆ 「HDMI ズーム」の設定

＊この設定は HDMI のソースのみに有効です。

「入力切換」ボタンで、「HDMI1」か「HDMI2」を切り換えます。

リモコンの「メニュー」ボタンを押し、▲▼ボタンで「その他の設定」メニューを選択して、メニューを表示します。▶ボタンか「決定」ボタンを押して決定します。



a）▲▼ボタンで「HDMI ズーム」を選択します。

b）◀▶ボタンで「オフ」または「オン」を選択します。

「オフ」を選択場合、全体が表示されます

「オン」を選択場合、5%ズームされて表示されます。

＊ソフトにより回りに黒い帯が出る場合は、「オン」を選択します

9　地上デジタル放送メニューの操作

●　「信号切換」

a)「DTV 設定」ボタンを押して、▲▼ボタンで「信号切換」を選び、 [決定] ボタンを押します.

b) ▲▼ボタンで「映像」、「音声」から設定したい項目を選択します。

「信号切換」－「映像」

▲▼ボタンで「映像」を選び、◀▶ボタン で選択肢を選び、 [戻る] ボタンを押します。

「信号切換」－「音声」

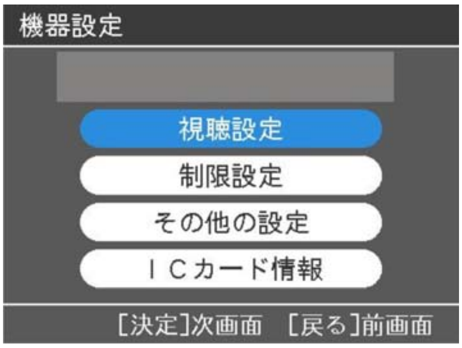
▲▼ボタンで「音声」を選び、◀▶ボタン で選択肢を選び、 [戻る] ボタンを押します。

●　「機器設定」

「機器設定」－「視聴設定」－「字幕」

a) [DTV 設定] ボタンを押し、▲▼ボタンで「機器設定」を選んで [決定] ボタンを押します。

b) ▲▼ボタンで「視聴設定」を選んで [決定] ボタンを押します。



c) ▲▼ボタンで「字幕」を選択し、◀▶ボタンで「日本語」「英語」「切」を選びます

「機器設定」－「視聴設定」－「文字スーパー」

a)[DTV 設定] ボタンを押し、▲▼ボタンで「機器設定」を選んで［決定］ボタンを押します。

b) ▲▼ボタンで「視聴設定」を選んで［決定］ボタンを押します。

c)▲▼ボタンで「文字スーパー」を選択し、◀ ▶ボタンで「日本語」「英語」「切」を選ぶ

［メニュー］ボタンを押して操作を終了します

「機器設定」－「制限設定」－「暗証番号」

a)［DTV 設定］ボタンを押し、▲▼ボタンで「機器設定」を選んで［決定］ボタンを押します。

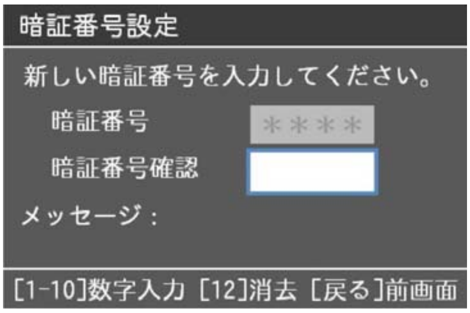
b) ▲▼ボタンで「制限設定」を選んで［決定］ボタンを押します。

c) ▲▼ボタンで「暗証番号設定」を選んで［決定］ボタンを押します]

d) チャンネル（数字）ボタンで「暗証番号」に４桁の数字を入力します。

e)「暗証番号確認」にも同じ数字を入力します

[メニュー] を押して操作を終了します



「機器設定」－「制限設定」－「視聴年齢制限」

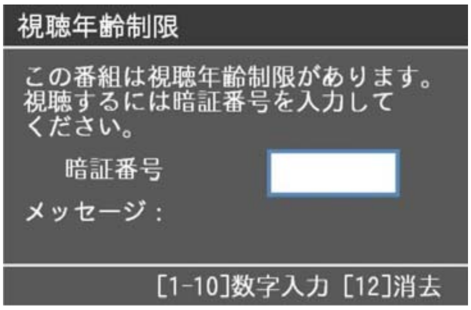
a)［DTV 設定］ボタンを押し、▲▼ボタンで「機器設定」を選んで［決定］ボタンを押します。

b）▲▼ボタンで「制限設定」を選んで［決定］ボタンを押します。

c)▲▼ボタンで「視聴許可年齢」を選んで［決定］ボタンを押します

d)チャンネル（数字）ボタンで「暗証番号」に登録している暗証番号（４桁の数字）を入力します。

e)◀ ▶ボタンで視聴を許可する年齢を設定します



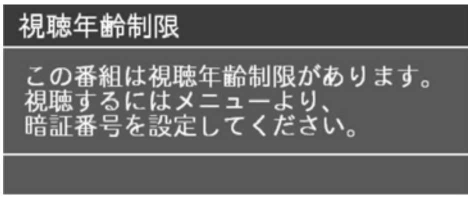
［メニュー］を押して操作を終了します

注：「暗証番号」を設定していないと「視聴年齢制限」は設定できません

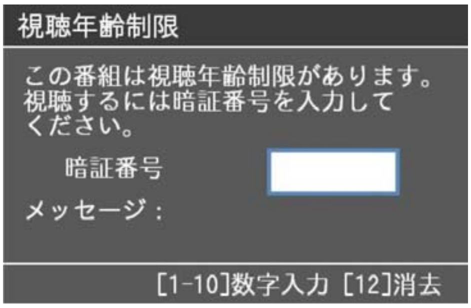
※ 「視聴年齢制限バナー」

視聴年齢制限つきの番組を受信した場合は、暗証番号を入力することにより番組の視聴が可能になります。

「暗証番号」が未設定の場合



「暗証番号」が設定済の場合

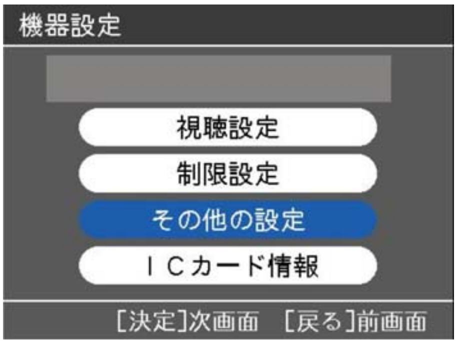


「機器設定」－「その他の設定」－「自動ダウンロード」

a）[DTV 設定] ボタンを押し、▲▼ボタンで「機器設定」を選んで［決定］ボタンを押します。

b）▲▼ボタンで「その他の設定」を選んで［決定］ボタンを押します。

c)▲▼ボタンで「自動ダウンロード」を選択し、◀ ▶ボタンで「する」「しない」を選びます



[メニュー] ボタンを押して操作を終了します

※　ソフトウェアのダウンロードを有効にすることで､ES を有効にし、また、リパッキングメッセージがあった場合に自動スキャンを実施します

「機器設定」－「その他の設定」－「電源供給」

a）[DTV 設定] ボタンを押し、▲▼ボタンで「機器設定」を選んで［決定］ボタンを押します。

b）▲▼ボタンで「その他の設定」を選んで［決定］ボタンを押します。

c)▲▼ボタン で「電源供給」を選択し､◀ ▶ボタン で「入」「切」を選びます

[メニュー] ボタンを押して操作を終了します

「機器設定」－「IC カード情報」

a）[DTV 設定] ボタンを押し、▲▼ボタンで「機器設定」を選んで［決定］ボタンを押します。

b）▲▼ボタンで「IC カード情報」を選んで［決定］ボタンを押します。

B-CAS カードの情報を表示します

（同時に、バージョン情報を表示します）

［メニュー］を押して操作を終了します

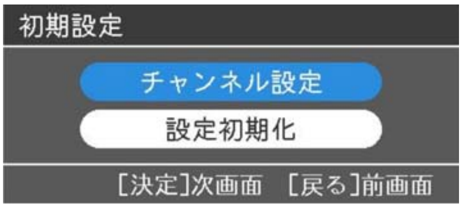
● 「初期設定」

「初期設定」－「チャンネル設定」－「初期スキャン」

a)「DTV 設定」ボタンを押して、

▲▼ボタンで「初期設定」を選び、［決定］ボタンを押します.

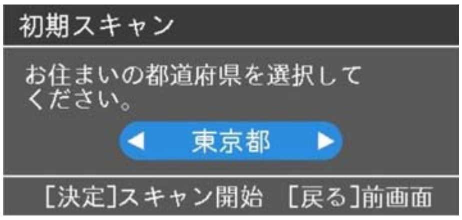
b)▲▼ボタンで［チャンネル設定］を選び［決定］ボタンを押します



c) ▲▼ボタンで「地デジ」を選び［決定］ボタンを押す

d)▲▼ボタンで[チャンネルスキャン］を選び［決定］ボタンを押します

e)◀ ▶ボタンでご使用になる地域を選び、[決定］ボタンを押すと、初期スキャンを実行します。

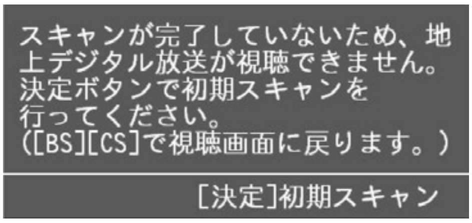


初期スキャンが完了すると、見つかったチャンネルを表示します。

［決定］を押すとチャンネルの登録を終了し、地上デジタル放送の受信状態になります。

※　「未スキャン」バーナー

地デジ チャンネル スキャン が完了していない場合は、「未スキャン」バーナーを表示する



決定ボタンで、あらためて以上の方法によって，初期設定をします

「初期設定」－「チャンネル設定」－「リモコン設定」

a)[DTV 設定］ボタンを押し、▲▼ボタンで 「初期設定」を選んで［決定］ボタンを押します

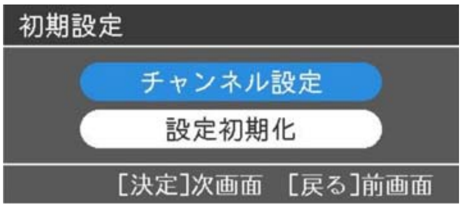
b) ▲▼ボタンで「チャンネル設定」を選んで［決定］ボタンを押します

c) ▲▼ボタンで放送の種類「地デジ」「BS」「CS1」「CS2」を選んで［決定］ボタンを押します

d) ▲▼ボタンで「リモコン設定」を選んで［決定］ボタンを押します

c) ▲▼ボタン で「ボタン番号」を選択し、◀ ▶ボタンで設定する放送局を選んで［決定］ボタンを押します

［メニュー］を押して操作を終了します



※　［受信 CH］が［---］の［放送局名］を［ボタン番号］に登録した場合は、その番号の数字ボタンを押すごとに、登録した［放送局］のサブチャンネルが切り換わる。

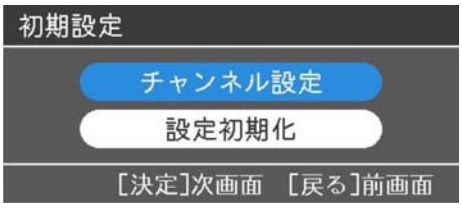
例えば、ある放送局のサブチャンネルとして［021］［022］［023］が登録されていて、ボタン番号［2］に［---］の放送局名 を登録した場合は、ボタン［2］を押すごとに［021］→［022］→［023］と受信チャンネルが切り換わる。

［受信 CH］が［数字］の［放送局名］を［ボタン番号］に登録した場合は、［ボタン］を押すと登録されたサブチャンネルだけを選局する。

「初期設定」－「チャンネル設定」－「チャンネルスキップ」

a) [DTV 設定] ボタンを押し、▲▼ボタンで 「初期設定」を選んで［決定］ボタンを押します

b) ▲▼ボタン で「チャンネル設定」を選んで［決定］ボタンを押します



c) ▲▼ボタンで放送の種類「地デジ」「BS」「CS1」「CS2」を選んで［決定］ボタンを押します

d) ▲▼ボタンで「チャンネルスキップ」を選んで［決定］ボタンを押します

e) ▲▼ボタンで「サブチャンネル番号」を選択し、◀▶ボタン で［（スキップ）する］［（スキップ）しない］を選んで［決定］ボタンを押します

［メニュー］を押して操作を終了します

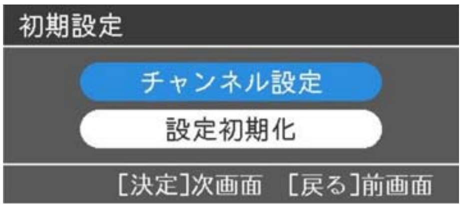
※　「チャンネルスキップ」は、［チャンネル↑↓］ボタンで選局する場合のみスキップされる。

［チャンネル番号（数字）］ボタンに登録されているチャンネルは、「チャンネルスキップ」を設定していても［チャンネル番号（数字）］ボタンを使って選局が可能。

「初期設定」－「チャンネル設定」－「アンテナレベル」

a)[DTV 設定］ボタンを押し、▲▼ボタンで「初期設定」を選んで［決定］ボタンを押します

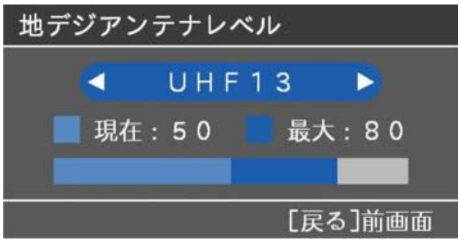
b) ▲▼ボタン で「チャンネル設定」を選んで［決定］ボタンを押します



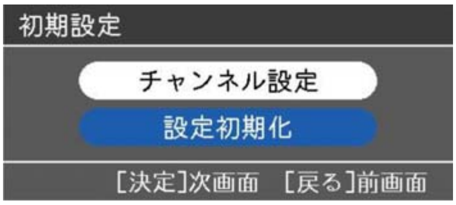
c)▲▼ボタンで放送の種類「地デジ」「BS」「CS1」「CS2」を選んで［決定］ボタンを押します

d)▲▼ボタン で「アンテナレベル」を選んで［決定］ボタンを押します

e)◀ ▶ボタン で表示したいチャンネルを選びます



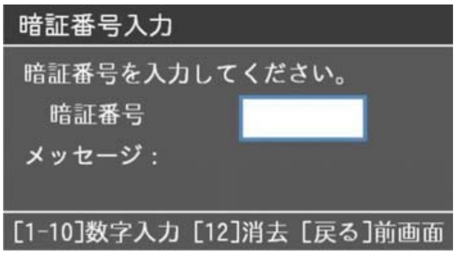
「初期設定」－「設定初期化」



DTV 設定内容（メニュー設定、チャンネル設定）を初期（工場出荷時）状態に戻します。

a)[DTV 設定] ボタンを押し、▲▼ボタン で「初期設定」を選んで［決定］ボタンを押します

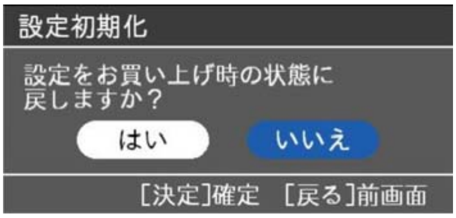
▲▼ボタン で「設定初期化」を選んで［決定］ボタンを押します



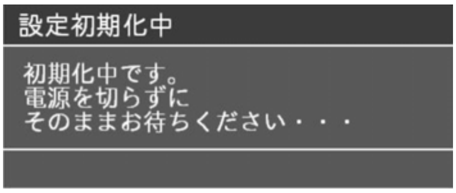
b)「暗証番号」が設定されている場合は登録している「暗証番号」（４桁の数字）を入力します。

※　暗証番号を設定していないときは、この画面は表示されません。

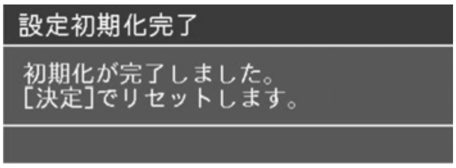
c)◀ ▶ボタンで「はい」を選んで［決定］ボタンを押します。



設定初期化を実行中。



初期化が終了したら､｢決定｣ボタンを押してリセットします。



（お知らせ）

「初期化が完了しました」の画面が出るまでは電源を切らないでください。

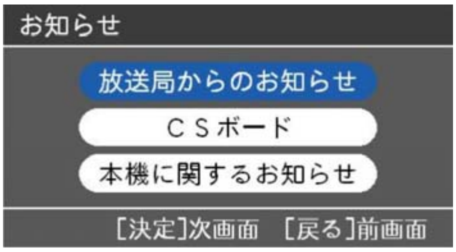
● 「お知らせ」

「お知らせ」－「放送局からのお知らせ」

「放送メール」を表示します

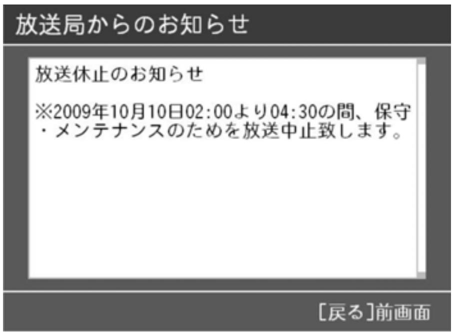
a)［DTV 設定］ボタンを押し、▲▼ボタンで「お知らせ」を選んで［決定］ボタンを押します

b) ▲▼ボタンで「放送局からのお知らせ」を選んで［決定］ボタンを押します

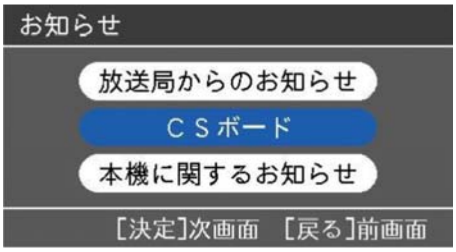


c)本機に登録されている放送局からのお知らせを表示します。

［メニュー］を押して操作を終了します

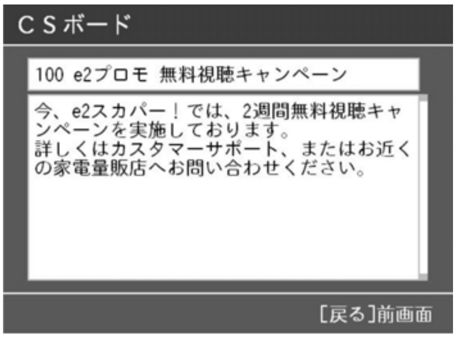


「お知らせ」－「CS ボード」



a)［DTV 設定］ボタンを押し、▲▼ボタンで「お知らせ」を選んで［決定］ボタンを押します

b) ▲▼ボタン で「CS ボード」を選んで［決定］ボタンを押します



CS ボードのメニューを表示。

［メニュー］を押して操作を終了します

「お知らせ」-「本機に関するお知らせ」

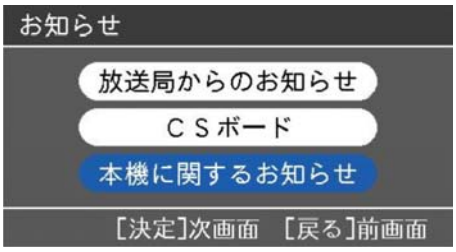
a)[DTV 設定] ボタンを押し、▲▼ボタン で「お知らせ」を選んで［決定］ボタンを押します

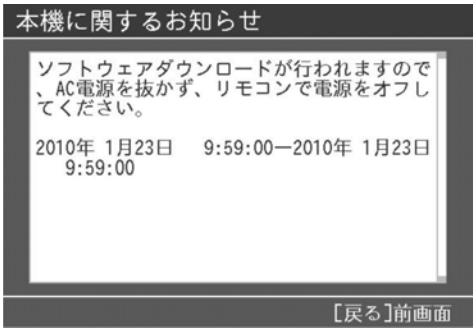
b) ▲▼ボタンで「本機に関するお知らせ」を選んで［決定］ボタンを押します

c)本機に関するお知らせ一覧を表示。

d) ▲▼ボタンで表示したいお知らせを選んで［決定］ボタンを押します。

［メニュー］を押して操作を終了します





● 「番組表」

現在の番組を含め、６番組を表示します。

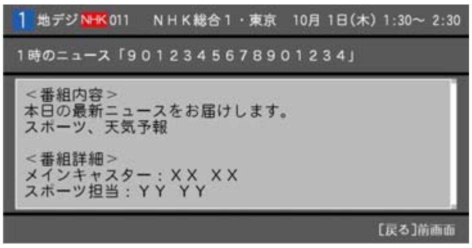
▲▼ボタンで番組を選びます

b)［字幕］ボタンで翌日の番組表を、［音声］ボタンで前日の番組表を表示。

１週間先の番組情報まで表示可能。

c)◀ ▶ボタン で表示するチャンネルを選択可能。

d)［決定ボタンを押すと、番組表の表示を終了して、表示しているチャンネルに切り換えます。



e) ［番組内容］ボタンを押すと選択している番組の説明を表示。

f)［画面表示］ボタンでジャンル検索画面を表示。

g)［カーソル］でジャンルなどの検索条件を指定し、［決定］で検索を実行。

［決定］ボタンで番組詳細が表示されます。［音声］ボタンでジャンルなどの検索条件を変更可能。
［戻る］ボタンを押して操作を終了する

● 「番組バーナー」

［画面表示］ボタンを押す

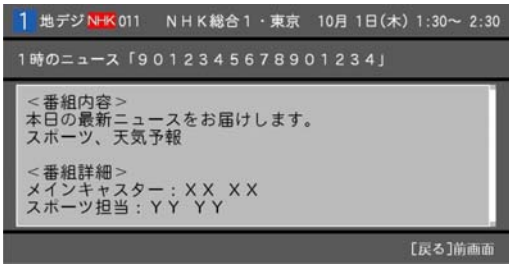
約５秒後に「簡易表示」になり、表示を継続ます。

［画面表示］ボタンを押すと、表示を消します。

● 「番組内容バーナー」

［番組内容］ボタンを押します

［戻る］ボタンを押して操作を終了します



10 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前にもう一度次のことをご確認ください。

症状	原因と処置
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？
映像も音声も出ない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ 電源スイッチは「入」にしていますか？ 音量調整が最小になっていませんか？ 待機状態になっていませんか？
映像は出るが、音声が出ない	音量調整が最小になっていませんか？ 「消音」状態になっていませんか？
映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった	本機には非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。何かおかしいと感じられたときは、一度テレビ本体の電源プラグを抜いてください。約 5 秒以上後に再度電源を入れてください。 ※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源プラグを抜き差ししてください。
リモコンが動作しない	本体の電源は入っていますか？ 電池が消耗していたり、接触不良になっていたり、電池の極性が違っていませんか？ 強い光がリモコン受信部に当たっていませんか？ リモコン受信部の前に障害物が置いてありませんか？
映像が出るまでに時間がかかる	本機は美しい映像を再現させるため各種信号をデジタル処理しておりますので、電源を入れたときやチャンネルを切り換えたとき、映像が出るまでに少し時間がかかります。
接続機器の映像が出ない	本機の操作が正しく行われていますか？ 映像入力モードの選択が正しいですか？
色合いが悪い 色が薄い或は画面が暗い	色の濃さ、色合い、輝度、コントラストなどは正しく調整されていますか。
テレビ局放送を受信できない	入力切替はテレビモードにしていますか？ アンテナケーブルの接続が正しく行われていますか？ 本機の操作が正しく行われていますか？
すべてのチャンネルに画面が色落ちしている	アンテナケーブルがショートしていませんか？ アンテナケーブルが接触不良になっていませんか？ アンテナケーブルが破損していませんか？
一部のチャンネルの受信が悪い、画面が色落ちしている	微調整を確実に行ってください。（詳しくは「微調整」項目をご参照ください）
画面の上下に映像のない部分ができる	16:9 より横長の映像ソフト（シネマビジョンサイズのソフトなど）のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。
画面にはん点が出たり、画面が揺れる	自動車や電車、高圧線、ネオンなどからの影響（妨害電波や誘導電磁波）を受けていませんか？
画面に色じま模様が出る	他の妨害電波を受けていることが考えられます。（例えば、近くの地方放送信号または他のテレビからの妨害信号など）
画面にスノーノイズが出る	アンテナケーブルがショートしていませんか？ アンテナケーブルが接触不良になっていませんか？ アンテナケーブルが破損していませんか？ アンテナ信号増幅器を追加してください。
映像が二重に見える（ゴースト）	アンテナの方向が強い風などによってずれていませんか？（テレビ放送局から直接アンテナに送信された映像信号と山の上や高いビルなどからアンテナに反射した同一映像信号はアンテナ内でお互いに妨害しあうと二重映像になることがありますので、アンテナ方向を調整することによって、二重映像を最小にすることができます。）

症状	原因と処置
地上デジタル放送が受信できない	お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ →地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。 UHF アンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？ →現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 地上デジタル放送が受信できる UHF アンテナをご使用ですか？ →従来のアナログ放送用の UHF アンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用の UHF アンテナやデジタル対応のブースター及び混合器などが必要な場合があります。
地上デジタル放送の映像がでない	地上デジタル放送メニューが開いている状態では、同時にデジタル放送の映像を表示できません。「メニュー」ボタンを押して、DTV メニューを終了してください。
字幕や文字スーパーが出ない	地上デジタル放送メニュー画面などが表示されていませんか？ →元の画面ボタンを押して、メニューや操作説明画面などを消してください。 「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「なし」に設定されていませんか？ →「第 1 言語」か「第 2 言語」にしてください。 字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。
映像や音声が出ない または、時々出なくなる 映像が静止する または、時々静止する	UHF アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？ またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「地上デジタル受信設定」で、アンテナ入力レベルが受信可能レベル（44 以上が目安）に達しているかご確認ください。 （アンテナ入力レベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので十分な余裕を取る事をお勧めします）
PC モードで全画面ちらつき	更新周波数は不適です。コンピューターの更新周波数を 60Hz にしてください
PC モードで横方向妨害	サンプリング誤差が考えられます。表示スペックを調整してください。（「PC 設定メニュー」項を参照）
映像が出ない、乱れる	入力信号が HDMI の場合、HDMI ケーブルを確実に接続してください。 本体の電源及び接続機器の電源を「切」「入」してください。 対応外の信号がつながっていませんか？ →接続機器の設定を対応信号に変更してください。
音声が出ない	「ビデオ入力接続設定」の「HDMI 音声入力設定」を確認してください。
キャビネットから異音がする	室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。テレビの故障ではありません。
テレビ本体の一部が熱くなる	天面や背面の一部は温度が高くなっておりますが、本質、性能には異常ありませんので、あらかじめご了承ください。

11 主な仕様

品　名		液晶カラーテレビ
形　名		LTV3232XS
液晶パネル	画面サイズ	698mm×392mm
	アスペクト比	16:9
	駆動方式	TFTアクティブマトリックス方式
	画素数	1366×768
受信チャンネル		地上デジタル(CH000～999)
		地上アナログ(VHF1～12)
		地上アナログ(UHF13～62)
		CATV アナログ(C13～C63)
		ＢＳ(1ch～23ch)
		CS(ND2ch～ND24ch)
音声出力		5W×2
接続端子		75ΩF接栓×2（地上デジ/アナログ、BS/CS)
		コンポジット映像入力端子×3
		S 映像入力端子×1
		D5 入力端子×1
		音声入力 L/R×3(コンポジット/S 映像/ D5 兼用)
		HDMI 入力端子×2
		PC(D-sub 15pin)入力端子×1
		PC 音声入力端子(ステレオミニジャック入力)×1
		イヤーホーン音声出力端子×1
使用電源		AC100V 50/60Hz
定格電力		38W
待機電力		＜0.3W
外形寸法	セットスタンド含む	幅:　800mm
		奥行き:　213mm
		高さ:　590mm
本体質量		12.5kg
使用条件		使用周囲温度　0℃～35℃
		使用周囲湿度　20%～80%

お知らせ

デザインや仕様は改善などのため予告なしに変更することがあります。

12 保証について

（保証規定）
この保証規定は、株式会社三和家電販売、又はその代理店（以下当社）でお買い上げいただいた商品に対するお客様への保証内容を明記したものです。
この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。また、一定の期間・条件のもとで、当社からの保証をお約束するものであり、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

1. 保証の種別

1-1 保証書に当社印がない場合は、当社から発行された、領収書又は、振込明細書等当社からの購入を証明できるものをご添付下さい。
1-2 保証期間は、お買い上げ日より 12 ヶ月となります。（お客様のご都合で納品日を変更された場合は、注文後、3 日後を保証期間の開始とします）
1-3 本機は一般家庭用として作られています。 一般家庭用以外での使用された場合は（例えば店頭用などの業務用としての長時間使用など）、保証期間内でも有料修理とさせていただくことがあります。

2. 保証の内容

2-1 取扱説明書・本体貼付ラベル等に従った正常な使用状態で故障した場合には、保証書の記載内容に基づき、無償修理いたします。
2-2 当社の判断で良品と交換する場合もあります。
2-3 保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、商品の使用不能から発生する逸失効利益、その他、製品の使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。
2-4 次のような場合は保証対象外ですので保証期間内であっても有料修理とさせて頂きます。
イ. 保証書の掲示がない場合。
ロ. 誤ったご使用、お客さまは又は第三者が行った改造、修理による故障、不具合及び、 お客さまは又は第三者が改造、修理を行った場合。
ハ. 火災・地震・風水害・雷・その他の天災地変・虫害・塩害・公害・ガス害・異常電圧、指定外の使用電源による故障および損傷。
ニ. 不都合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
ホ. 液晶パネルの輝点、欠点。
ヘ. 液晶パネルの焼き付き。
ト. 取付場所の移動・輸送時における、落下などによる故障及び損傷。
チ. 消耗による交換。
リ. 静電気によって故障した場合。
ヌ. 特定の機器との組み合わせによって生じる不具合（相性）・故障の場合。
ル. 当社でお買い上げいただいた商品に加えて、他店でお買い上げになった商品を取付・お持込の場合。
ヲ. 同梱品が揃っていない場合。
2-5 当社の検査にて故障および損傷がなく、正常に動作している場合、または、上記の 2-4 のいずれかに該当、する場合は別途検査手数料として申し受ける場合があります。

3. 修理品の保証

修理後、同一個所に同一の故障を生じた場合は、修理完了日より 3 ヶ月以内に限り，無償で修理いたします。

4. 故障の際の手順

4-1 弊社お客様ご相談センターにご連絡いただき、弊社指定先へ商品をお送りください。
（お送りいただく費用につきましてはお客様ご負担にてお願い申し上げます）
4-2 製品到着後、無償修理の場合は、その修理期間。有償の場合は、修理期間と御見積額をお客様にお伝えいたします。
4-3 修理期間は、商品によっては時間がかかることがありますのでご了承下さい。
4-4 修理完了後、お客様に電話連絡いたします。 修理完了後のご連絡後は、1 ヶ月以内にお引取りをお願いします。
ご都合のある場合は必ず当社にご連絡下さい。
1 ヶ月以内にお引取りにならない場合はお預かり品を処分させていただくこともありますのでご了承下さい。
4-5 修理期間中の代品の貸し出しは一切行っておりません。

5. 故障の際の手順

商品到着後、万が一初期不良であった場合、不良品交換処理とさせて頂きます。
原則として初期不良以外の返品はお受けできません。

5-1 以下の条件を満たした場合は初期不良として、交換対応させていただきます。
但し、弊社が一部部品の不良とみなした場合は、該当部品のみを交換させていただく場合もあります。

イ. 使用、未使用に関わらず、商品到着日より 14 日以内であること。
ロ. 保証書に販売店が記入した販売日の記載あること。記載がない場合は、販売日のわかる領収書等が必要です。
ハ. お客様の取り扱い不注意による故障、破損ではなく、製品が本来の性能を発揮できない状態であること。
ニ. 製品の仕様書に記載されている使用条件、または使用上の注意事項を逸脱して使用されていないこと。
ホ. 風水害、地震、火災、落雷その他の天災地変、異常電圧、指定外の電源使用による故障、破損ではないこと。
ヘ. 弊社お客様ご相談センターにご連絡をいただき、弊社が初期不良と認めた場合。

5-2 新品交換の場合は、購入時において製品に同梱されていた全ての付属品がそろっていることが必要です。
5-3 初期不良と判断された場合は、着払いにて商品をお送り下さい。商品の送り先はお客様ご相談センター窓口からご連絡いたします。
5-4 事前の連絡なく商品をお送りいただいた場合は修理品扱いになりますので、ご注意下さい。

13 アフターサービスについて

返品・交換について

万一、お届けの商品がお申し込みと異なったり、初期不良品であった場合は、大変申し訳ございませんが、商品到着後 8 日以内にご連絡をお願い申し上げます。
連絡後、弊社起因の場合は、商品着払いにて、必ず、箱、説明書、保証書を同封の上、原型のままご返送下さい。

初期不良につき納入後 2 週間以内無償交換いたします。
アウトレット商品は数に限りがあるため交換はできません。
アウトレット商品は、お客様都合による返品はできませんので、あらかじめご了承ください。
次の商品は返品・交換はお受けできませんのでご了承下さい。

- ・商品到着後9日以上経過した商品
- ・ご利用者の責任によりキズや破損が生じた商品
- ・お届けした状態と、著しく異なる場合
- ・壁掛け金具
- ・付属品

お客様のご都合による返品の場合は、個装箱代・再生検査料（6,000 円税込）、返金時の振込手数料を差し引いた金額をご返金致します。また、デジタルチューナー内蔵商品の返品につきましては、再生検査料・個装箱代（6,000 円税込）と B-CAS カード復旧作業手数料（3,500 円税込）、返金時の振込手数料を差し引いた金額をご返金致します。また、返送時の送料はお客様負担とさせていただきます。お客様の荷着を確認手続き後の返金となりますので、お時間を頂く場合がございます。（最長 2 週間程度）
ご了承いただきますよう、よろしくお願いいたします。
返送時の送料はお客様負担とさせていただきます。着払いはお受けいたしませんのでご了承ください。
箱、商品等に、破損がある場合は、代金を請求させていただく場合がございます。
その他、上記に記載がないものに関しては、株式会社三和家電販売保証規約に準じ、対応をさせていただきます。

修理について

販売店でお求めの場合には、販売店様にご相談いただくか弊社相談窓口に直接お尋ねください。
保証書記載の販売店にご相談できない場合、弊社ホームページ又はインターネットよりご購入の場合にも下記の窓口へご相談ください。

★保証期間でも有料になる場合があります

- ・消耗品の交換
- ・お客様の過失により破損等により、部品、製品を交換する場合
- ・詳細は保証書に記載されていますので、ご参照ください。

経過後　修理料金の他、当サービスご利用料金（配送料、梱包材料費等）が必要になります。
※　修理料金は、修理内容により異なります。

ご相談窓口

株式会社三和家電販売　お客様ご相談センター

★お電話でのお問合せ　　０６－６３３６－３９２６

営業時間　平日（月-金）9:30～17:00（祝祭日、年末年始除く）
※お電話がつながりにくい場合には、お手数でございますが、
メール又はFAXでお問い合わせくださいますようお願いします。

★メールでのお問合せ　　info@sanwaweb.co.jp

返信は上記営業時間内になります。お問い合わせ内容によっては、若干お時間をいただく場合がございます。
メールでお問い合わせの際は、下記の情報を記載してください。
御社名、ご担当者氏名、電話番号、メールアドレス、問い合わせ製品/内容、受注番号（ご購入後のみ）

★FAXでのお問合せ　　０６－６３３６－３９０３

返信は上記営業時間内になります。お問い合わせ内容によっては、若干お時間をいただく場合がございます。

ご用意頂くもの
1. 保証書
2. 販売店でご購入の場合、お買い求め領収書
3. 故障の場合　・どんな症状か　・何時から発生したのか　・製造番号（シリアル）　・その他

14 付属品

1. リモコン	1 個
2. 単 4 形乾電池	2 個
3. 取扱説明書	1 冊
4. B-CAS カード	1 枚

地域番号の一覧表

都道府県名	地域番号	地域・都市名	都道府県名	地域番号	地域・都市名
北海道	1	札幌	埼玉	39	さいたま
	2	函館		40	熊谷・児玉
	3	旭川		41	秩父
	4	帯広	千葉	42	千葉・船橋
	5	釧路		43	銚子
	6	苫小牧	東京	44	東京２３区
	7	小樽		45	八王子
	8	北見		46	多摩
	9	室蘭	神奈川	47	横浜・川崎
	10	網走		48	横浜みなと
	11	稚内		49	平塚・茅ヶ崎
	12	名寄		50	小田原
	13	根室		51	秦野
青森	14	青森	新潟	52	新潟
	15	八戸		53	上越
	16	むつ	富山	54	富山
岩手	17	盛岡		55	高岡
	18	釜石	石川	56	金沢
	19	二戸		57	七尾
宮城	20	仙台	福井	58	福井
	21	石巻		59	敦賀
	22	気仙沼	山梨	60	甲府
秋田	23	秋田	長野	61	長野(美ヶ原)
	24	大館		62	長野(善幸寺平)
	25	大曲・横手		63	松本
山形	26	山形		64	飯田
	27	鶴岡・酒田		65	岡谷・諏訪
	28	米沢	岐阜	66	岐阜
	29	新庄		67	長良
福島	30	福島・郡山		68	高山
	31	いわき		69	各務原
	32	会津若松		70	中津川
茨城	33	水戸	静岡	71	静岡
	34	日立		72	浜松
栃木	35	宇都宮		73	三島・沼津
	36	矢板		74	島田
群馬	37	前橋		75	富士
	38	桐生		76	藤枝

地域番号の一覧表 つづき

都道府県名	地域番号	地域・都市名	都道府県名	地域番号	地域・都市名
愛知	77	名古屋	広島	114	呉
	78	豊橋		115	尾道
	79	豊田	山口	116	山口
三重	80	津		117	下関
	81	伊勢		118	宇部
	82	名張		119	岩国
滋賀	83	大津		120	防府
	84	彦根	徳島	121	徳島
京都	85	京都	香川	122	高松
	86	山科		123	丸亀
	87	福知山	愛媛	124	松山
	88	舞鶴		125	今治
大阪	89	大阪		126	新居浜
兵庫	90	神戸		127	宇和島
	91	姫路	高知	128	高知
	92	明石		129	中村
	93	川西	福岡	130	福岡
	94	灘		131	北九州
	95	長田		132	久留米
	96	北淡・垂水		133	大牟田
	97	三木		134	行橋
奈良	98	奈良	佐賀	135	佐賀
	99	生駒		136	伊万里
	100	五條	長崎	137	長崎
和歌山	101	和歌山		138	佐世保
	102	海難・田辺		139	諫早
	103	新宮	熊本	140	熊本
島鳥	104	鳥取		141	水俣
	105	米子	大分	142	大分
	106	倉吉		143	中津
鳥根	107	松江		144	佐伯
	108	浜田	宮崎	145	宮崎
岡山	109	岡山		146	延岡
	110	津山	鹿児島	147	鹿児島
	111	笠岡		148	鹿屋
広島	112	広島		149	阿久根
	113	福山	沖縄	150	那覇